

総括表の記載方法

- 1 県内、県外別に作成する。
 - (1) 県内保険者
県内市町村、群馬県医師国保組合、群馬県歯科医師国保組合
 - (2) 県外保険者
他都道府県の市町村、上記以外の国保組合
- 2 「令和 年 月分」欄は、診療等年月を記載する。
- 3 「〔県内・県外〕」欄は、該当するものを○で囲む。
- 4 「表別」欄は、該当するものを○で囲む。
- 5 「医療機関等コード」欄は、それぞれの医療機関等ごとに定められた医療機関等コード（7桁）を記載する。
- 6 「保険医療機関等の所在地及び名称、電話番号、開設者氏名」欄は、保険医療機関等指定申請の際に地方社会保険事務局長に届け出た所在地及び名称、電話番号、開設者氏名を記載する。
- 7 「保険者名」及び「保険者番号」欄は、市町村名、国保組合名及び保険者番号（6桁）を記載する。県外分については都道府県名から記載する。
- 8 「保険種別」欄は、「1 一般」、「4 退職」のいずれかを○で囲む。
- 9 「本家入外」欄は、次の番号を記載する。ただし、保険種別「1 一般」で被保険者7割の場合、入院は「1」、入院外は「2」と記載する。
 - 本人入院・・・・・・・・1
 - 本人入院外・・・・・・2
 - 6歳入院・・・・・・・・3
 - 6歳入院外・・・・・・4
 - 家族入院・・・・・・・・5
 - 家族入院外・・・・・・6
 - 高齢受給者一般・低所得入院・・・・・・7
 - 高齢受給者一般・低所得入院外・・・・・・8
 - 高齢受給者7割入院・・・・・・・・・・9
 - 高齢受給者7割入院外・・・・・・・・・・0
- 10 「割合」欄は、給付割合を記載する。
- 11 「件数」欄、「公費分件数（再掲）」欄及び「福祉分件数（再掲）」欄は、診療報酬等請求書に記載した各区分の件数を記載する。
- 12 「点数」欄は、診療報酬等請求書「療養の給付」欄の点数を記載する。
- 13 「合計」欄は、入・外別にそれぞれの件数、点数の合計を記載する。ただし、複数枚の場合は最終ページに記載する。